

産業建設常任委員会報告

■閉会中の委員会調査
平成16年4月26日

第4回委員会

1 冬季国体会場について

アルペン会場は苗場スキー場で行うことで4月20日、(株)コクド社長より内諾を得た。5月中旬契約をする。

2 観光事業会計について

①今後の観光事業改革実践方法
②スキー場敷地等の借地料の実態、貸借契約書の内容、借地料金の地目別単価及び支払い状況について調査

○結果

布場スキー場 リフト1本のみの営業。ナイター1年末年始休前日のみ。圧雪車台数7台から5台へ。借地料50%の減額。岩原スキー場のリフト営業委託の検討。経費節減の徹底等の改革案が示された。今後土地組合に説明理解を求める。町民に

対する情報提供は土地所有者説明後早急に行う。委託売却は、人件費、起債等の問題があり、早急には無理がある。当面改革案を全力で取り組む旨、助役より説明があった。

3 温泉事業会計の現状について

①温泉会計の収支見込について
②料金の滞納について
③配湯口数の残数と今後の配湯見込みについて
④温泉事業の民営化について
⑤主水通り配管敷設について

○結果

事業収益決算見込み額1億1千4百37万888円(内200万円一般会計補助金)。滞納2千756万円。収納課と連携して対応、停水処分も考え徴収を上げる。配湯口数は184戸523・5口、残50口、休止10

戸29口。15年新規18口、返却13戸26口。

平成18年3月までに民営化を実現したい。

駅前東口主水公園460M、6月までに入札盆前に給湯。循環にせず主水公園で利用。

4 新三国トンネル及び船澤橋の現況について

○結果

新三国トンネル本格調査に着手。本年度地質調査、予備設計。船澤橋は工事用別ルートの折衝を始めた。お盆までに一応の結論を出したい。

5 三俣振興対策の報告について

三俣振興対策室長より経過説明を受けた。

6 管内視察について

借地の利用実態、中央公園テニスコート、体験工房「大源太」、主水通り配湯管敷設箇所を調査した。



新三国トンネル建設に向けて本格調査が始まりました

■開会中の委員会審査

平成16年6月10日

○議案第36号

「湯沢町営住宅条例の一部を改正する条例について」

賛成全員で可決すべきものと決定。

○請願第5号

「中山間地域直接支払い制度の存続と拡充を

大野原教員住宅を教育財産から行政財産に所管換えするもの。今後は町営住宅として利用。